9

令和元年 10 月7日 管内多面的機能支払交付金 長期活動組織への感謝状贈呈式および 事務研修会を開催しました

多面的機能支払交付金事業は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動を支援することにより、地域資源の適切な保全管理を将来にわたり発揮させることを目的として、平成19年度に創設され、今年度で13年目を迎えています。

「地域全体で農地を守ること」は簡単なことではありませんが、管内には制度創設当初から本事業に継続的に取り組んでいる組織があります。そうした組織の日々の労苦を労うとともに、敬意を表して、昨年度より、活動期間が10年を超える組織の皆さまに感謝状を贈呈しております。今年度は、活動11年目にあたる以下の2組織の皆さまに贈呈しました。

≪感謝状の贈呈対象組織(上から行政順)≫

- ①八代地区環境保全会(潮来市)
- ②武田の郷守る会(行方市)

また、引き続き行われた事務研修会は、管内の活動組織を対象に、当該年度の制度改正の内容 や、活動を行う際に気を付けていただきたいことのほか、活動の報告に使用する各種様式の記載 方法等の変更点などを説明し、活動が適切にかつ円滑に行われるよう毎年度開催しています。今 回は、管内市の担当者や管内活動組織の皆さまなど、計 68 名にご出席いただきました。

鹿行農林事務所では、今後ともこのような取組みを通して、管内活動組織の皆さまの活動を支援してまいります。



感謝状贈呈の様子



感謝状を受け取られた皆様